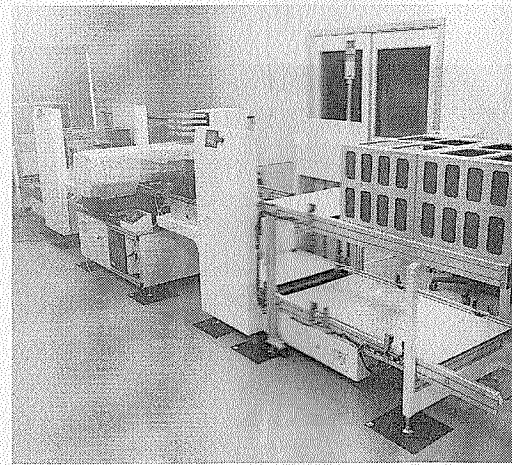


厚物メデ

インクジェット 特集 2014

どの隣発力ある生産が可能になった。
「PrintROBO 60-HT」は、パレット25枚入り×3センチの全15枚の治具、パレットを収納するマガジンを搭載し、8時間以上の連続無人運転が可能。スマホカバーなら8時間の無人運転で1000個以上の出力が可能。さらに、治具の交換中も



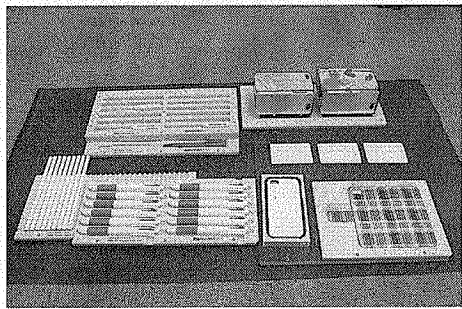
PrintROBO-60-HT

た成形品であってもその上にインクジェット出力する(カラー)そのままの形で印刷にズレが起きる製品(モノクロ)もある(白)。
同社では、そのような成形品に対しては「シュリンクトンネル」を通して形を再成形した後にインクジェット出力することにより印刷品質保証を行い、隣発力と高品質を

関西モリッツ

フラットベッドタイプのIJプリンターで厚物メディアに出力する際に欠かせない「治具」。メディアをしつ

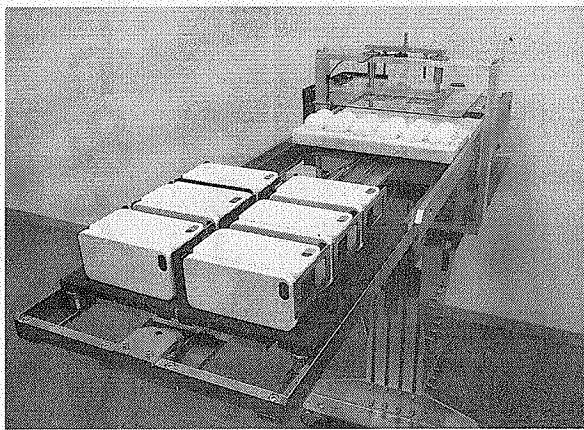
せ、さらにプリンターの稼働率も飛躍的に向上させることができる。 (関関西モリッツ(大阪) 森川博光社長)



高精度な治具をオーダーメイドで製作は、オーダーメイドプリンター治具の企画から製作までを行っている。全国でも数少ないプリンター治具の専門工房。昨今では単なる治

プリンター治具の専門工房

「治具自動交換装置」を開発



段取り時間を大幅に短縮する「治具自動交換装置」

具製作だけでなく、治具の自動交換を行い多品種・小ロット生産の段取り時間を大幅に短縮する「治具自動交換装置」を開発し、IJプリンターのメーカーからも注目を集めている。

は治具の専門工房であるため、その煩わしさから解放されるだけでなく、「出力するメディアさえ見せてもらえば、レーザー加工機などではできない複雑な形状やサイズの治具でも高精度に製作することができ」と森川社長は自信を示している。

「インクが乾く前に素早く商材を取り付けたい」「今と同じジグを複数作りたい」「違う素材(アルミ・ステンレス・樹脂)で作りたい」「作業場が狭いため、積み上げられるジグが欲しい」「今より改良したジグが欲しい」。

森川社長は、「量産用のジグが欲しい」「様々なニーズへの対応が可能である」という。森川社長は、「プリンター治具を一点から製造することができるので気軽に相談していただき」と話し、フラットベッドIJプリンターユーザーに治具の活用を呼び掛けている。

なお、同社のプリンター治具専門サイトを「JIGMAKE.COM(ジグメイクドットコム) <http://www.jigmake.com/>」のプリンター治具について詳しく知ることができ

ジグメイクドットコム <http://www.jigmake.com>

プリンター治具製作は お任せ下さい!!

新開発
治具自動搬送装置
様々なプリンターに適合

